

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーに輝きを
Light Up Rotary



寛容の心で、
ロータリーの輪を広げよう

国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン 2014～2015
富津中央RC会長 若鍋 武良
国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2382 第33回例会 2015. 3. 12 晴

点 鐘 : 若鍋武良 会長
進 行 : 高島治雄 副SAA
ソング : 手に手つないで

会長挨拶

若鍋武良 会長



皆さんこんにちは。

昨日は、東日本大震災から4年目の日でした。2011年(平成23年)3月11日、東北地方を中心とする太平洋沖地震が発生、地震の規模は観測史上最大のM9.0で、震災・津波に加え原発事故が発生し、死者・行方不明者は1万8千名を超える大惨事でした。避難生活を送っている方は今なお22万9千人いると言われていています。1日も早い復興を願うばかりです。

「平山郁夫展」について

千葉市にある県立美術館で、開館40周年を記念しての「平山郁夫展—仏教の伝来の軌跡、そし

て平和の祈り」が開催されています(～22日まで)。日本画家で東京芸大学長でもあった平山郁夫画伯は広島に生まれ、自らの被爆体験に基づき、仏教への強い関心と平和への祈りを込めて幾度となくシルクロードを取材し作品を描き続けたそうです。

先週土曜日に県立美術館講堂において記念対談「平山郁夫とともに」が開催され、平山郁夫夫人と画伯の取材旅行に同行した小川氏が画伯のことを熱っぽく語られました。

平山画伯夫妻は東京芸大の同期生で夫人が首席卒業で画伯が次席だったそうです。1968年の中央アジア旅行を皮切りにシルクロードの諸都市を訪れその現地取材は150回以上に及び、30年の歳月をかけて描き続けた「大唐西域画」は画伯のライフワークと呼ばれる作品です。また平山画伯は積極的に文化遺産保護活動を行ったことでも知られ、画伯夫人は現在長野県にある「平山郁夫シルクロード美術館」の館長をされているそうです。

「クラブ細則の追加」の件について

2月の理事会において提案され、過去2回の例会で会員に説明をいたしました「クラブ細則の追加」の件ですが、3月の理事会におきまして、細則改正条項に従い「会員による無記名投票」に委ねることになりました。そこで、今日の例会におきまして無記名投票を実施いたします。

〒293-0042 富津市小久保2868
さざ波館 Sazanami-kan
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,
Zip code 293-0042
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



幹事報告

原田雅式 幹事



1. ガバナーエレクト事務所より、次年度クラブ公式訪問日程表がきております。

平成27年9月10日(木)夜間例会

2. 東日観光(株)さんから2015年、国際大会(サンパウロ大会)のご案内

6月5日～9日まで。

3. 地区大会表彰状が届きました。

会員増強・拡大賞

ロータリー米山記念奨学会功労クラブ賞

4. 例会変更

君津ロータリークラブ

4月13日(月)例会を振り替える。

日時:4月12日(日)9時～15時

場所:君津市市民グランドゴルフ場・マザー牧場

袖ヶ浦ロータリークラブ

4月20日(月)の例会を振り替える。

日程:平成27年4月19日(日)～20日

場所:草津温泉(親睦旅行)

5. 君津ロータリークラブより会報が届いております。

(回覧)

6. 3月26日(木)はさざ波館さんの都合で会場がいち川さんになります。

夜間例会 集合6:00



地区大会での表彰

2013-14 年度会員増強・拡大賞 会員維持率

榎本守男 2013-14 会員増強委員長



ロータリー米山記念奨学会功労クラブ

千葉一利 2013-14 米山担当部長



細則改正の投票実施

理事会における検討状況の報告

細則改正投票に先立って、会長より理事会で討議された改正に関する概略の内容が報告された。

細則改正提案趣旨について

榎本守男 会員



細則追加改正について提案者である榎本会員より改正の趣旨について丁寧な説明があり、会員には是非とも理解をしてほしいとの訴えがなされた。



無記名投票用紙投函箱

投票結果

会長よりあらためて細則内容について以下の説明がなされた。

無記名投票をした結果、以下のような結果になり、「クラブ細則の追加」は承認されました。今日から施行となります。

投票結果:出席会員20名、賛成票19票、
反対票1票。

「クラブ細則の追加」

細則6条 入会金及び会費

但し、理事会の承認のもとに休会が認められた会員の年会費は 50,000 円とする。

細則11条 出席義務規定の免除

尚、病気等一身上の理由で例会に出席できない会員は、本人の書面による申し出を理事会が承認した場合、1年間の限度期間を設けて休会扱いとする。

卓話

渡辺哲夫 会員



節分に飾る「柗鰯」の由来や処分方法は？

皆さんこんにちは。今日は初めての卓話でどんな話をすればよいのか悩んでおりましたが、自分の得意とする自慢話をすればいいですよ、と言われてましたが、自慢話を持ち合わせておりませんので、最

近の出来事の中から話してみたいと思います。特にリタイアしてから毎日家にいるようになって感じたのですが、地区の行事、風習や習わし、お寺さんとのやり取りなど、これまで家のことなどについて関心はあったものの、親が元気でしたので、殆ど何もしてきませんでした。親戚付き合いはもとより、今になっていろいろなことに修行中です。

そこで最近身近に起きた出来事とは、先月2月4日の節分にまつわる「柗^{ひらぎいわし}鰯」の取り付けから処分についてのことでした。節分の時期になると、玄関に魚の頭が刺さった葉や枝を見かけることと思います。皆さんは節分の日に「柗鰯」と呼ばれているものを玄関の入り口に飾りましたか。これは昔から日本で行われてきた風習であることは分かっていることと思います。しかし、日本古来の風習だとわかっていても柗鰯についてあまり詳しいことは分からないという方もいると思いますが、いかがですか。わかっていない方は私だけでしょうか。

柗鰯とは一体どのようなものか、また柗鰯が節分に飾られる理由や、飾る時期、更には柗鰯の処分方法について詳しいことが分かりませんでしたので調べてみることにしました。

柗鰯は、節分に魔除けや厄除けとして使われ、昔から日本で行われている風習です。また「門守」と言って魔物や災難を避けるためのおまじないの一つとして使われていたようです。

柗鰯は柗の小枝に焼いた鰯の頭を刺して作るものですが、古く平安時代にこの柗鰯は行われていたと土佐日記に記されていたそうです。当時はしめ縄に柗の枝とボラの頭を刺していたようで、これがいつから鰯へと変化したかは定かではありません。実際に民衆へとこの風習が広まったのは江戸時代とも言われています。

完成した柗鰯は玄関の戸口に飾りますが、これは柗の葉の棘が鬼の目を刺して鬼の新入を防ぐ、もしくは焼いた鰯の煙や臭いによって鬼が近寄らないと言われているからだそうです。また、鬼が嫌う臭気を放つものとしてニンニクやラッキョウを用いる地域や、鰯の頭でなく尻尾の部分飾るところなど、地域によって若干の違いはあるようです。

柗鰯はいつからいつまで飾ればよいか？

柗鰯を飾る時期は節分の日から2月の終わりま

でというのが一般的です。しかし、実際のところこれには地域差があり、小正月(1月15日)から立春(2月4日)というところや、ひな祭りまでというところ、翌年の節分まで1年中飾っておくところまで様々なようです。また、「猫が取っていくまでと飾っておく」というケースもあるようです。

柁の処分の仕方は？

柁鯛は魔除けや厄除けなど七牧場用菜の縁起ものであるから、そのままゴミ箱へ捨てるのは気が引けると思います。そんな柁鯛の処分方法としては4通りほどあるそうです。

まずは神社で炊き上げてもらう方法ですが、これは神社によっては実施していない場合があるので必ず事前に確認が必要です。次に灰になるまで焼いて玄關に盛る又は埋める方法です。神社にわざわざ持って行ったり、焼いたり埋めたりの手間を省くために塩で清めた後に半紙に包んで捨てるという方法が最も一般的に行われているようです。

節分に飾る「柁鯛」のまとめ

柁鯛は鬼を寄せ付けず邪気を払うといった意味があったのです。また、西日本では節分の日に「節分いわし」といっていわしを食べる習慣もあるようです。鯛にはタウリンやDHA、鉄分などが豊富なので柁鯛と共に節分に鯛を食べて、病気予防にも役立てましょう。ということをつまらない話を聞いていただき有難うございました。

ニコニコ BOX

山田昌雄 親睦担当委員



- 原田雅式 メイの子供が東大に合格しました。
渡辺哲夫 卓話をさせていただき
榎本守男 2週続けて例会を欠席しましたが、故郷広島での会議に出席、55年ぶりの原爆資料記念館見学、3年半ぶりの墓

参ができました。ゴルフのコンペも優勝できました。

三井 進 マザー牧場の菜の花が満開になりました。山が黄色に染まっています。是非お越しください。

志波 克 妹の孫が東大(理1)に合格しました。

合計 5,000 円

出席報告

小野恒靖 出席担当委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	26/23	20	3		86.96%
前回	26/22	17	5		77.27%

近隣クラブ例会日 (通常 12:30 点鐘)

月	君津、袖ヶ浦(特別 最終例会 18:00)
火	富津(月末 18:30 10~3月 18:00)
水	木更津東(特 18:30)、富津シティ(特 18:00)
木	上総、木更津

編集後記

久しぶりに会報編集を担当します。

細則改正について2度にわたって理事会で討議されましたが、結論を出さずに例会での無記名投票になりました。理事会で活発に様々な意見が出されたことは大変結構なことと思います。それだけロータリーが多様性を尊重している証であり、このことがロータリーの活性化には大切なことと思います。

今回の改正は会員の事情により1年間の休会制度を設けるとの内容でした。ロータリアンは例会に出席することを義務付けられています。しかも一定の出席日数を満たさず理事会が認めた場合は会員の資格を喪失するとの規定があります。これに対して今回の改正は、特別な理由で例会に出席できなくとも理事会が認めた人には1年間の休会機会を与え、会費を減額する制度で例会に出られなくともロータリーにとどまりたい意志のある人を救済し、退会に至るのを防止する狙いです。

ロータリアンにとっては例会で会員と交わることに最も大きな意義があり、そこにロータリーの真髓があることには変わりないと思います。(須藤 隆)